

障がい者向けマンション「えみてる柏たなか」 介護付き有料老人ホーム「ラフレヴィータ板橋若木」を 今夏オープン

株式会社アーバンアーキテック



障がい者用マンション「えみてる柏たなか」。プライバシーが守られる環境を備えつつ、必要に応じたケアが受けられる



板橋区の介護付き有料老人ホーム「ラフレヴィータ板橋若木」。ヨーロッパのブチホテルのような内装で、バーカウンターもある



高齢者住宅60棟の実績を 障がい分野へ活かす

茨城県ひたちなか市に本社を置く(株)アーバンアーキテックは、介護難民をなくすをモットーに、リーズナブルな家賃で入居できるサービス付き高齢者向け住宅「ご長寿くらぶ」の建設・運営事業を関東一円で展開している。

遊休地を活用したい土地オーナーに施設の建築費用を負担してもらい、同社は設計・施工後に施設を借り上げ、入居者や介護スタッフの募集を含む運営を行うというビジネスモデルで(図参照)、施工

実績は60棟・1200室超に及ぶ。

同社は今夏、2つの新規物件をオープンした。そのひとつが、これまでのノウハウを活かした東日本初の障がい者向けマンション「えみてる柏たなか」だ。

つくばエクスプレス柏たなか駅から徒歩8分の場所にあり、完全個室で外出は自由など利便性・プライバシーを確保するとともに、必要に応じたケアの提供、見守りスタッフの常駐といった安心できる住環境を備えている。障がいが重度の場合には、施設内で外部事業者のサービスを利用することができ、軽度の場合には就労サポー

誰もが安心して暮らせる 環境づくり

トなど自立への支援を行う。

2つめは、90室の介護付き有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護)「ラフレヴィータ板橋若木」。周辺には緑も多く、四季を感じられる静かな環境だ。屋上からはスカイツリーや富士山、夏には花火大会を楽しめる。

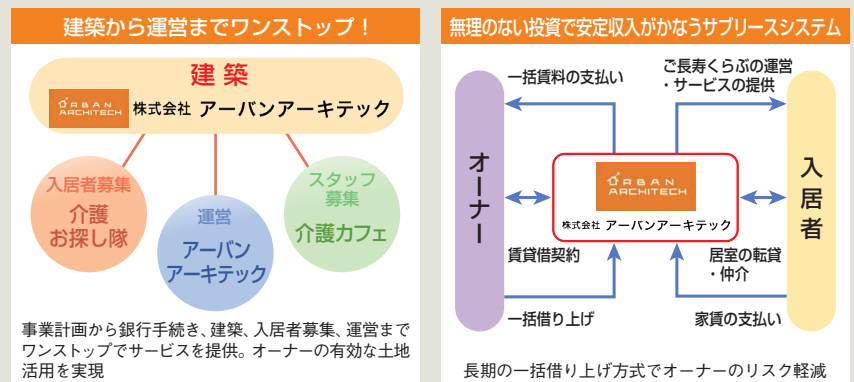
介護スタッフによる24時間の見守りがあるほか、日中は看護スタッフも常駐し、地域の協力医療機関の医師による訪問診療も定期的に行っている。

同社の川又社長は、自身の介護体験から、個々のニーズに合ったサービスがなかなか受けられないことを実感。手がける事業を通じて、高齢者や障がいのある人たちにとって、長きにわたり住みやすい環境が育まれていくことを望んでいる。

* * *

人口減少・少子高齢化に伴い、従来の賃貸住宅による不動産活用は、エリアや条件によっては今後頭打ちになるといわれている。その点、高齢者向け住宅は需要拡大が見込まれ、社会貢献にもつなが

図「ご長寿くらぶ」高齢者向け住宅事業スキーム



会社概要

代表者 川又則夫
本社所在地 茨城県ひたちなか市 勝田泉町4-17
従業員数 969人
(2019年6月現在)

資本金 5000万円

事業内容 高齢者向け住宅等の建築・介護ビジネスコンサルティング事業等
(千葉銀行取引店 柏支店)

